

施策名：災害に強い人づくり、地域づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
災害時要配慮者支援事業	福祉保健企画課	1 / 3
市町村避難所運営等支援事業	生活環境企画課	1 / 3
地域防災力向上支援事業	防災対策企画課	1 / 3
地震・津波等防災・減災対策推進事業	防災対策企画課	1 / 3
山地災害防災対策強化推進事業	森林保全課	2 / 3
県内消防本部連携強化支援事業	消防保安室	2 / 3
消防力強化推進事業	消防保安室	2 / 3
消防学校教育力強化事業	消防保安室	2 / 3
防災意識向上疑似体験啓発事業	防災対策企画課	3 / 3
中小企業BCP策定支援事業	経営創造・金融課	3 / 3

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
1	災害時要配慮者支援事業 (R1 ~ R3) 福祉保健企画課 災害時における要配慮者の安全・安心を確保するため、早期避難を喚起するセミナーを開催するとともに、避難所内の福祉避難スペース開設に必要な資材の備蓄を進めるなど受入態勢を整備する。	①DCAT機能強化のための訓練及び物資の備蓄 24,465 ②福祉関係者、要配慮者に対する啓発活動等 6,359	DCATチーム員の新規登録者数	目標値		60	30	避難行動要支援者名簿の関係者への提供率 [96]	目標値		48.0	50.0	A	
				実績値		28	-		実績値		48.7	-		
				達成率		46.7%	-		達成率		101.5%	-		
				セミナー及び防災教室開催回数	目標値		29	29	事業の成果・今後の方針					
					実績値		46	-	福祉関係者等への研修、DCATによる福祉避難スペースの開設訓練などにより、災害時における要配慮者への支援体制の強化が図られた。今後は、アドバイザー派遣を通じて、要配慮者が実際に参加する避難訓練回数を増加させることにより、災害対応力の向上に努める。					
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値		18	18	目標値					
	予算		30,824	7,223	実績値		7	-	実績値					
	決算		30,799	-	達成率		38.9%	-	達成率					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
2	市町村避難所運営等支援事業 (H29 ~ R1) 生活環境企画課 迅速かつ的確な避難者支援及び住民主体の避難所運営を実現するため、県・市町村の避難所担当部局間の連携強化を図り、避難所運営体験訓練を通じて、避難所運営マニュアルの作成と運営の核となるリーダーの育成を推進する。	①避難所運営体験訓練の実施 614 ②避難所対策検討会議の開催 127	避難所運営訓練参加市町村数	目標値	18	18		避難所運営マニュアル策定市町村数 [市町村]	目標値	15	18		B	
				実績値	15	12	実績値		15	17				
				達成率	83.3%	66.7%	達成率		100.0%	94.4%				
					目標値				事業の成果・今後の方針					
					実績値				県内市町村の災害時における避難所運営マニュアルについて18市町村のうち17市町村で策定が終了し、地域における防災力の向上に寄与した。更なる地域防災力の強化に向けて、引き続き市町村と連携し、住民主体の避難所運営能力の向上に向けた避難所運営体験訓練の実施や避難所単位の運営マニュアルの策定支援を進めていくため、令和2年度から「市町村避難所運営等強化事業」を実施する。					
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値						
	予算	795	741		実績値			実績値						
	決算	656	520		達成率			達成率						

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
3	地域防災力向上支援事業 (H30 ~ R2) 防災対策企画課 地域防災力の向上を図るため、地域における自助・共助活動の要となる防災士の養成等を行うとともに、避難訓練未実施の自治会等へ直接支援を行う。	①防災士養成研修の開催 15,731 ②防災士スキルアップ研修の開催 4,444 ③避難訓練未実施の自治会等への訓練押しかけ隊の派遣 3,023 ④自主防災組織等への防災アドバイザーの派遣 2,262	防災士養成研修実施回数	目標値	7	7	7	津波浸水想定区域内における自主防災組織避難訓練等実施率 [96]	目標値	100.0	100.0	100.0	C		
				実績値	8	8	-		実績値	91.4	-				
				達成率	114.3%	114.3%	-		達成率	91.4%	-				
					防災アドバイザー派遣回数	目標値	200	180	180	事業の成果・今後の方針					
						実績値	155	120	-	自治会等に防災アドバイザーや専門チームを派遣し、訓練の計画から実施までを直接支援することで避難訓練等の実施率は年々上昇していたが、令和元年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止が相次ぎ低下した。今後は市町村と連携し、防災士の養成や避難訓練等の促進を図るとともに、避難訓練の企画や避難所の運営など、地域の防災活動をコーディネートできる防災士の育成に取り組む。					
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値							
	予算	26,944	26,920	31,657	実績値			実績値							
	決算	25,923	23,960	-	達成率			達成率							

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
4	地震・津波等防災・減災対策推進事業 (R1 ~ R3) 防災対策企画課 地震・津波等の自然災害から県民の安全・安心の確保を図るため、市町村が行う地域の防災活動や避難所の機能強化等に要する経費に対し助成する。	①市町村が行う地域の防災活動や避難所の機能強化等に要する経費に対する助成 70,000 (助成対象事業) ・避難行動要支援者の住居等における通信設備(防災行政無線戸別受信機等)の設置に対する補助 ・孤立可能性集落における通信手段の整備に対する補助 ・自主防災組織が行う防災・減災活動に対する補助 ・避難路等の整備に対する補助	市町村訪問数	目標値		18	18	事業実施市町村数 [市町村]	目標値		12	15	A	
				実績値		18	-		実績値		12	-		
				達成率		100.0%	-		達成率		100.0%	-		
					目標値				事業の成果・今後の方針					
						実績値			市町村へ直接訪問し、事業の活用促進を図ることにより、12市町村が本事業を活用した防災訓練や資機材の整備等を実施し、防災・減災対策の強化が図られた。引き続き、市町村訪問を行うとともに、市町村が実施する防災・減災対策におけるニーズを捉えながら補助対象経費等の検討を行うなど、より一層の活用促進を図る。					
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値						
	予算		70,000	100,000	実績値			実績値						
	決算		51,126	-	達成率			達成率						

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
5	山地災害防災対策強化推進事業 (R1 ~ R1) 森林保全課 山地災害への対策を強化するため、中津市耶馬溪町金吉川流域における斜面評価手法の確立に向けて取り組むとともに、県下全域で山腹崩壊危険地区の調査を行う。	①山腹崩壊危険地区の緊急調査 35,000 ②金吉川流域における斜面評価手法の整備 8,000	山腹崩壊危険地区の点検数	目標値		322		現地調査結果の情報提供市町村数 [市町村]	目標値		17		A	
			[地区]	実績値		318			実績値		17			
				達成率		98.8%			達成率		100.0%			
				モデル地区の調査数	目標値		5		事業の成果・今後の方針					
			[地区]	実績値		18		現地調査結果を関係市町村へ情報提供するとともに、金吉川流域において、類似崩壊の危険性がある斜面を抽出する手法を整備したことなどにより、当初の事業目的を概ね達成したことから当該事業は終了する。 今後は、当該手法を用いて、金吉川流域の調査を行い、地域の防災減災対策を推進していく。						
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				目標値						
予算		43,000		実績値				実績値						
決算		41,711		達成率				達成率						

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
6	県内消防本部連携強化支援事業 (R1 ~ R1) 消防保安室 人口減少・少子高齢化が進む中、消防力を維持・強化するため、県内各消防本部の連携・協力の強化を支援し、消防指令業務の共同運用への具体的検討を進めるとともに、将来の広域化を含め関係者の機運醸成を図る。	①消防指令業務の共同運用についての具体的検討 10,131 ②将来の広域化を含め消防の連携・強化の機運を醸成する講演会の開催等 487 ③県内消防本部による検討組織の設立支援 140	検討会議の開催(勉強会、連絡調整会議等)	目標値		6		消防指令業務の共同運用に関する「基本計画」の作成 [本部]	目標値		14		A
			[回]	実績値		15			実績値		14		
				達成率		250.0%			達成率		100.0%		
				目標値				事業の成果・今後の方針					
			[地区]	実績値				外部委託や補足調査等を実施して機能・費用両面から消防指令業務の共同運用メリットを提示し、これに基づき、3月末に知事と県内市町村長とで全県エリアで令和6年4月1日からの共同運用開始を目指して準備を進めることに合意した。 令和2年度からは、組替新規事業である「高機能消防指令センター共同整備支援事業」を実施し、センター施設・新システム整備経費に支援する等、県内消防本部による全県エリアでの共同運用開始に向けた取組を後押ししていく。					
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				目標値					
予算		10,758		実績値				実績値					
決算		10,748		達成率				達成率					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
7	消防力強化推進事業 (H19 ~) 消防保安室 消防力を強化するため、非常備消防である消防団員等の確保対策、消防思想の普及宣伝等を行うとともに、常備消防の機能強化を支援する。	①ラグビーワールドカップでの救急・消防体制整備を行った市町村に対する補助 37,079 ②女性消防団員の加入促進のための出前講座の実施 1,000 ③女性消防団員を採用する市町村に対する安全装備品購入経費の補助 154	おおいた消防団応援の店登録店舗数	目標値	500	500	500	女性消防団員採用数 [人]	目標値	20	10	10	A
			[店舗]	実績値	467	474	-		実績値	39	-		
				達成率	93.4%	94.8%	-		達成率	195.0%	190.0%	-	
				目標値				事業の成果・今後の方針					
			[地区]	実績値				消防団応援の店の普及や消防団PRパンフレットの配布等などの取組によって、女性消防団員採用数は当年度の目標を超える19名となった。 令和2年度は、女性や大学生等若者の加入促進のためのワークショップやセミナー開催の経費に対して助成し、消防団員の更なる確保につなげ、消防力の強化を推進する。					
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				目標値					
予算	7,792	40,573	3,826	実績値				実績値					
決算	7,317	40,354	-	達成率				達成率					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
8	消防学校教育力強化事業 (H30 ~ R2) 消防保安室 緊急出動時に即戦力となる消防職員の育成に向け、県消防学校に実践的訓練に必要な資機材を整備するとともに、教育カリキュラムを実技重視に見直す。	①実践的訓練を拡充させるための資機材の整備 35,859	資機材整備	目標値	5	5		救急科実技時間 [時間]	目標値	69	97	97	A
			[セット]	実績値	5	5			実績値	69	-		
				達成率	100.0%	100.0%			達成率	100.0%	100.0%	-	
				目標値				事業の成果・今後の方針					
			[施設]	実績値				救急資機材が整備されたことにより、救急科の実践的訓練が拡充できた。 令和2年度は、実火災体験型訓練施設を整備するとともに訓練要領等を作成し、令和3年度からの警防教育の実践的訓練の拡充に備える。					
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				目標値					
予算	38,502	35,859	85,311	実績値				実績値					
決算	38,502	35,858	-	達成率				達成率					

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
9	防災意識向上疑似体験啓発事業 (R1 ~ R3) 防災対策企画課 県民の防災意識の醸成を図るため、学校や地域等において、災害を疑似体験できる地震体験車や防災VR映像を活用した防災教育を実施する。	①防災VR映像の制作及び効果の検証 17,949 ②地震体験車を活用した地震発生時の安全確保行動の習得 1,179	VR活用市町村数	目標値		4	18	地震体験車活用者数(※) [人]	目標値		11,000	82,420	D	
				実績値		4	—		実績値		8,567	—		
				達成率		100.0%	—		達成率		77.9%	—		
				地震体験車稼働日数	目標値		120	120	事業の成果・今後の方針					
					実績値		101	—	VR映像のシナリオや普及啓発方法等の検討を行う共同研究会を設置したことにより、防災意識の醸成等に効果的なコンテンツ（地震編、津波編、土砂災害編）を制作することができた。 令和2年度は、引き続き検討委員会を設置し、風水害（洪水・浸水害編、台風（暴風雨）編）のコンテンツを制作する。また、各市町村や各振興局との連携により、地域に密着した防災教育の強化を図る。 (※) 令和2年度：VR映像体験者数[人]					
		達成率		84.2%	—									
		目標値												
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
	予算		19,128	18,183										
	決算		18,236	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
10	中小企業BCP策定支援事業 (H29 ~ R1) 経営創造・金融課 自然災害等に対するリスク管理としてのBCP（事業継続計画）への関心が高まっている中、中小企業に対する普及啓発等を強化することによりBCP策定を促進する。	①BCP普及啓発セミナーの開催 701	BCP策定に向けた普及啓発セミナーを開催	目標値	2	1		県内中小企業BCP策定率 [%]	目標値	30.0	34.0		C	
				実績値	2	1			実績値	29.5	30.1			
				達成率	100.0%	100.0%			達成率	98.3%	88.5%			
					目標値				事業の成果・今後の方針					
					実績値				事業目的等に照らし、他の事業に統合して継続して実施することとした。 今後はBCP策定率の向上を主目的に、従前の座学中心のセミナーからワークショップ型セミナーに見直したうえで、セミナー内でBCP策定（事業継続力強化計画）を行う。実施にあたっては、平成27年度に締結したBCP連携協定に基づき、関係団体と連携して取り組んでいく。 ※事業継続力強化計画…令和元年7月に創設された制度。企業の作成する防災・減災に向けた取組を経済産業大臣が承認する仕組み。					
		達成率												
		目標値												
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
	予算	1,179	825											
	決算	1,179	802											